
サウンディング型市場調査 結果概要

2021(令和3)年3月

○対象事業名・調査名

高砂市向島公園エリアに関するトライアル・サウンディング

○担当窓口

高砂市 企画総務部 経営企画室
電子メール:tact2110@city.takasago.lg.jp

1. 調査実施概要①

○実施目的

高砂市では、向島公園エリア（青年の家、向島多目的球場、向島公園、兵庫県立高砂海浜公園）の活性化の可能性を探っています。昨年度実施した先導的官民連携支援業務の調査結果を基に、市場性の確認や民間事業者の皆様が参入しやすい公募条件の設定のための判断材料を得ることを目的とし、トライアル・サウンディングを実施しました。

○概要

項目	内容
トライアル・サウンディング概要	民間事業者に検討対象となる公共施設を暫定的に使用してもらい、民間事業者の提案事業を試験的に実施する機会を提供するもの。行政財産使用許可等の既存制度を活用している。
公共側のメリット	市場性の確認、民間事業者のノウハウやアイデアを活用した検討及び公募条件の策定が可能である。
民間側のメリット	対象施設における実施事業のニーズ、コンセプトのマッチングの確認、自治体の意図や留意事項の確認、事業参加の判断のしやすさ、サウンディングを通じて意見や考えを一定程度公募内容に反映させることが可能である。
先行事例の実績	複数の事業の実施実績（ピクニックイベントやアウトドアイベント等）が確認されている。

1. 調査実施概要②

○実施スケジュール

・公表 ・暫定利用者の募集開始	2020(令和2)年9月18日(金)
・提出書類作成のための事前相談 ・現地調査(希望者のみ)	2020(令和2)年9月18日(金)～10月15日(木)
・提出書類の提出期限	2020(令和2)年10月15日(木)17時まで
・提案審査	2020(令和2)年10月16日(金)
・事業実施に向けた事前協議	事業開始日の2週間前まで ※兵庫県立高砂海浜公園を暫定利用 する場合は1か月前まで
・事業の実施	2020(令和2)年10月31日(土)～2020(令和2) 年12月27日(日)
・実施報告書の提出期限	事業完了の日から4週間以内

2. 実施結果①

○参加事業者数

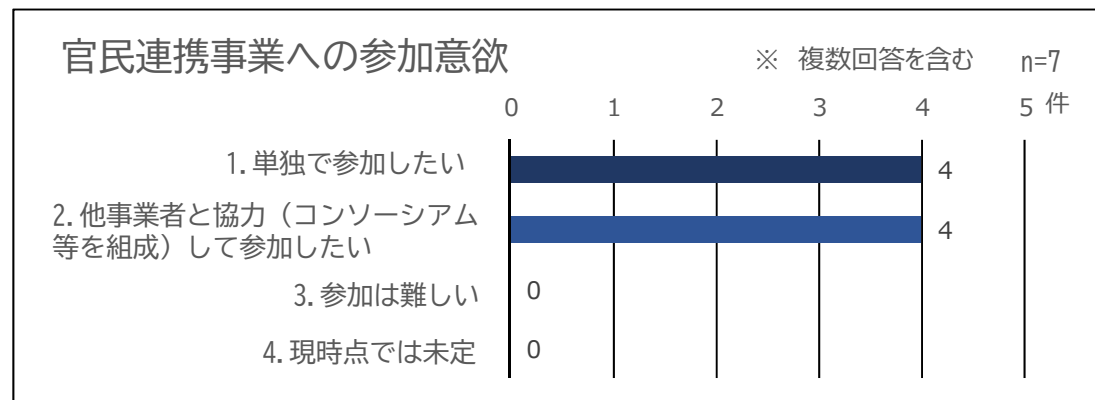
- ・全7事業者参加
(8事業が企画され、7事業が実施。※1事業は参加者不足のため、中止)

実施期間：2020(令和2)年11月7日(土)～12月17日(木)				
NO	7事業者	8事業	実施日	参加数 ※単位は 事業による
1	公益財団法人 高砂市施設利用振興財団	白砂青松BBQ大会	2020(令和2)年12月5日(土)	3グループ
2	Pro Shop YRS	自転車スクール&自転車ト ライアル大会	2020(令和2)年11月7日(土)、8日(日) 2020(令和2)年12月12日(土)、13日(日)	83名
3	スウィートブライド	ロケーションフォト事業	2020(令和2)年12月9日(水)	—
4	LANIKAI	SUPヨガ・SUPクルージング	2020(令和2)年11月15日(日) 2020(令和2)年11月29日(日)※ ※悪天候のため中止	7名
5	シンコースポーツ兵庫(株)	ドッグラン	2020(令和2)年11月23日(月・祝)	47匹
6	マックアース(株)	向島公園で遊ぼうワーク ショップ	2020(令和2)年12月6日(日)※ ※参加者不足のため中止	中止
7	一般社団法人Protagonista	おやすみ選手権大会 海を渡らない島暮らし1~4 ※「海を渡らない島暮らし」 の一部として、「砂遊び、赤 ちゃん休憩室」を実施	2020(令和2)年11月11日(水) 2020(令和2)年11月19日(木)、29日(日) 2020(令和2)年12月3日(木)、17日(木)	6名 14名

2. 実施結果②

○参加事業の概要と官民連携事業への参加意欲

No.	事業者名	実施事業
1	公益財団法人 高砂市施設利用振興財団	白砂青松BBQ大会
2	Pro Shop YRS	自転車スクール& 自転車トライアル大会
3	スウィートブライド	ロケーションフォト事業
4	LANIKAI	SUPヨガ・SUPクルージング
5	シンコースポーツ兵庫(株)	ドッグラン
6	マックアース(株)	向島公園で遊ぼう ワークショップ
7	一般社団法人 Protagonista	おやすみ選手権大会 海を渡らない島暮らし1~4



※地図上の色、数字は、左表と対応している。

2. 実施結果③

① トライアル・サウンディングの実施結果

- ・ 8事業が企画され、7事業が実施
- ・ イベント参加者の満足度は高い

② 今後の官民連携事業の参入意欲

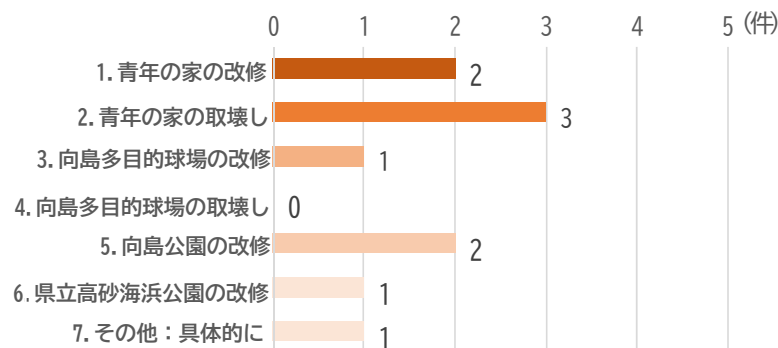
- ・ 7事業者すべて参入意欲ありと回答

向島公園エリアにおける
自主事業の可能性や
参加意欲を確認

③ 事業実施に向けた課題

- ・ 施設の老朽化への対応
- ・ 交通アクセスの改善
- ・ 駐車場不足の解消
- ・ 県市の連携強化
- ・ 事業実施に係る手続きの手間の省略
- ・ エリア内の禁止事項の緩和

④ 改修・取り壊しが必要と思われる施設



今後、向島公園エリアにおいて官民
連携事業を進めていくためには、事
業者から求められている行政の支援
等を行うことが必要

● 行政の支援等

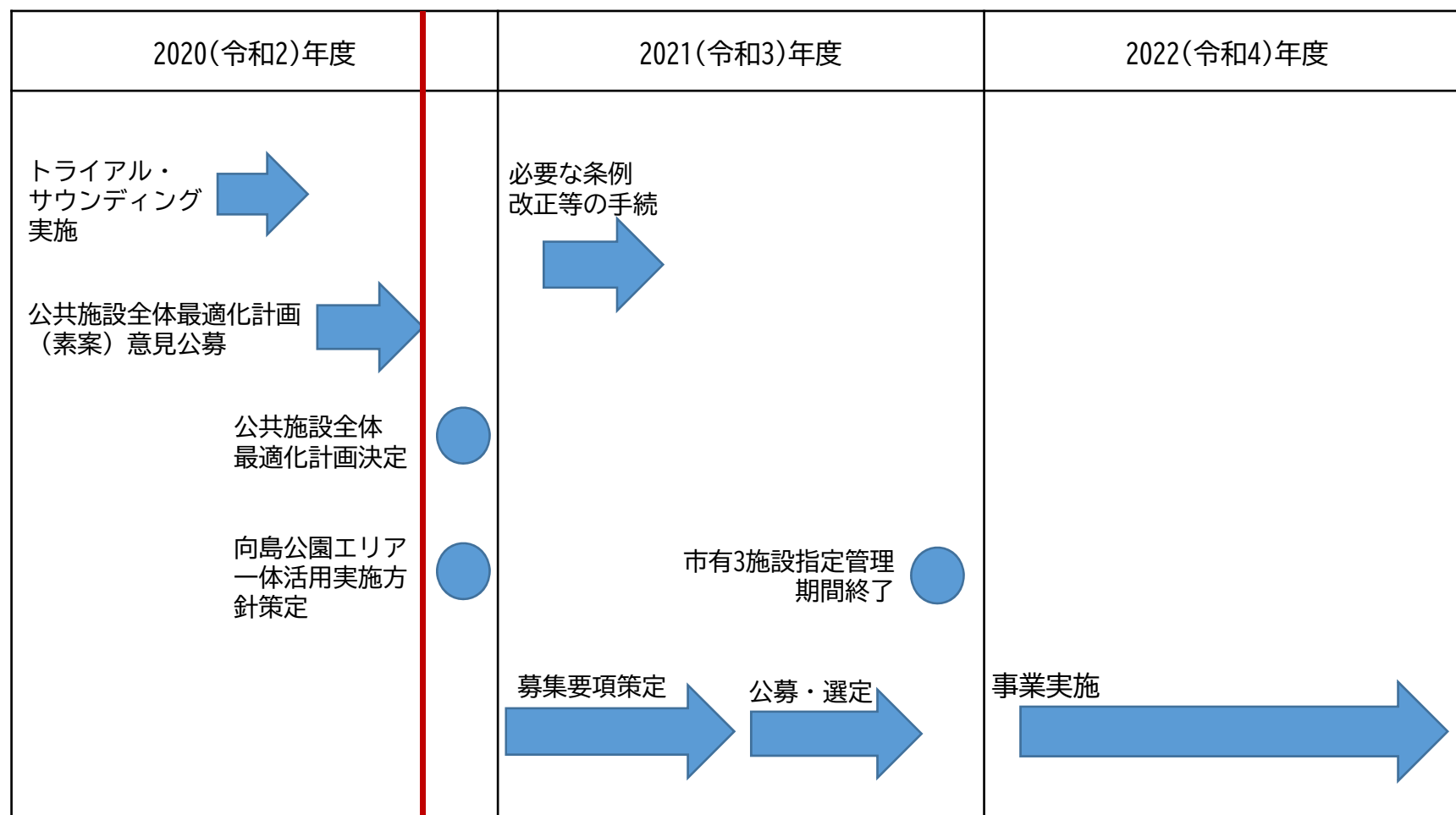
- ✓ 青年の家の廃止
- ✓ 最適化計画への反映
- ✓ 交通アクセス・駐車場不足の改善
- ✓ 県市の連携強化

3. 今後の方向性・予定①

本市場調査の結果をもとに、今後の方向性を下記のとおり示します。

- ・ 今回のトライアル・サウンディングは、冬の時期かつコロナ禍という状況ではあったが、全7事業者が参加し、地域の事業者の参加も複数確認された。また、参加事業者のすべてが「今後、官民連携事業が公募された際には単独もしくは他事業者と協力して参加したい」と回答している。これらの結果から、向島公園エリアへの関心度は高く、官民連携事業における自主事業への参加意欲が高いことが確認された。
- ・ 一方で、事業実施に向けた課題や施設の改修・取り壊しを望む意見も多く確認されている。これらの意見を踏まえ、向島公園エリアにおいて官民連携事業を進めていくために、行政によるハード面（施設の改修・取り壊し）、及びソフト面（交通アクセスの改善、県市の連携強化など）の支援を進めていく。
- ・ 2020(令和2)年度中に策定する予定の公共施設全体最適化計画に合わせて、向島公園エリアに関する市の方向性を提示する。

3. 今後の方向性・予定②



↑
今回結果
概要報告

2021(令和3)年3月中に向島公園エリア一体活用実施方針を策定、公表します。